

プラタナス

新宿区立四谷中学校
学校だより
第15号
平成23年11月30日

校長からのメッセージ

人は自動車ではないですが・・・

学校行事も学期末テストも終わり、少しのんびりしている時期かなと思います。でも、生徒会長が言ったように、成績は必ずしも試験だけで決まりません。授業をちゃんと受けると、分かるようになり、後でその効果が出ます。油断大敵。

さて、先日、前任校の所在地、八王子市高尾に用事で出かけました。帰りに昔お世話になった方にお会いし、一緒に食事をしました。楽しいひと時でしたが、その方の乗っている自動車がすごい。自動操縦装置や携帯電話、メールの音読など、最新の設備が整っていて、最近の自動車はすごいなと思いました。車に乗っていてふと思ったのは、人間の生き方は自動車の運転に似ていて、話の比喩として使えるな、ということでした。本当は、人間が自動車に似ているのではなく、自動車が人間に似ているのでしょうか、考えてみるとなかなか面白い比喩なのです。

まず、人も自動車の運転も、本来ちゃんとした「目的」が必要ということです。何のためにどこに行くのか、この目的地（英語ではdestinationと言います。運命という単語のdestinyと似ています。運命とは到達する目的地のことなのでしょう。）が明確でないと、行くべき道路も選べないし、自動車のナビも働きません。これって、人生も同じようなものではないでしょうか。つまり、「何のために何を目的に生きるのか」、私たちは「どこに何をしに行くのか」、これが自動車の運転でも人生でも最大の課題なのです。目的地が決まらないなら、家の近所を運転したり、目的地をじっくり調べたりしますね。私たちの人生も、目的や目標が見つからないなら、今やるべきことをしっかりやって考えることです。

次に、自動車にはアクセルとブレーキが備わっていますが、どちらか一つだけでは、事故が起きます。適切にアクセルを踏んだりブレーキを掛けたりすることが運転には必要です。人生も、頑張っって前に進む時もあれば、何かの必要で減速したり、止まったりすることもあります。アクセル（勢い）とブレーキ（制限）の使い分けが必要です。それから道路をよく見て、それに応じてハンドルをうまく操作することも大切です。ハンドル操作を間違うと「道を踏み外し」事故につながります。これは、運転も人生もまったく同じです。

このように考えると、実は運転する時に「交通ルールや運転のマナー、運転者のモラル」が必要のように、人生を生きる上でも「ルール、マナー、モラル」が不可欠なのだと分かります。運転していて、どのような時に何をすべきか、その知識や技能がないと「優良ドライバー」にはなれません。そして、人生でも生きることの達人にはなれないでしょう。このように、自動車の運転と人生とは良く似ていると思うのです。他にも類似点がいくつかあると思いますが、どうですか。

さて、あなたはどのような運転をしたいと思いますか。乱暴で、人に迷惑をかけるような、傍若無人な運転では、事故を起こしたり、人にけがをさせたり、自分を損なったりすることになります。そして、どのような生き方をすれば良いか、そのためには今何が必要か、必要な知識や技能を得て、しっかりと考えながら、自分の人生を自分で進んで行ってほしい、と強く思います。

クイズ: Drive my life (), 自分の生き方にふさわしい、適切な副詞を入れましょう。(gently aggressively safely cheerfully sturdy wisely などがあります。さて、何を入れますか?)

遠足「今の東京、昔の東京散策」

11月10日(木)、新苑学級は「今の東京、昔の東京」遠足に出かけました。東京タワーから今の東京を一望し、増上寺・浜離宮・江戸東京博物館で昔の東京を学びました。東京タワー大展望台のルックダウンウィンドウはスリル満点でしたが、全員乗ることができました。また、水上バスから観た墨田川周辺や橋、スカイツリーは迫力がありました。これらの体験や見学が初めての生徒もいて、貴重な体験学習となりました。



食育「エビチリ」

11月8日(木)の2年生の食育の授業で、ホテルや料理店のプロのシェフの方々が、エビチリの調理を教えてくださいました。シェフの実演から学んだあと、各クラス自分たちでエビの背ワタ取りに苦戦しながらもエビチリ調理に挑戦。各班にシェフが付いてくださったので、ポイントを教わりながら、おいしいエビチリを作ることができました。今回の授業を通し、プロの料理人からコツや丁寧にする大切さなど、感じとれたものがあったと思います。



自転車安全教室

11月10日(木)に、1年生を対象に四谷警察と連携した自転車安全教室がありました。交通安全を通し、一人ひとりが生命の大切さについて考えることができたと思います。また、交通事故の再現から、自転車のルール違反がいかに危険か視覚的に学ぶことができました。自転車は便利な一方事故も多いので、正しい乗り方を学ぶいい機会となりました。



大会報告

第22回 東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 第5位 1年B組 日高 智保

10月30日(日)、上記大会に出場した、1年B組日高智保さんは、三回戦まで勝ち進み、ベスト8、第5位入賞を果たすことができました。



藍染め体験

11月24日(木)、1年生が総合的な学習の時間の一環として、「藍染め」の体験をしました。奈良時代から始まり、江戸時代は庶民に愛用され、現代に受け継がれている(発酵建て)伝統の技術を習得しました。また、藍染めと化学染料との違いを知ったことで、伝統の技を受け継ぐことの大切さに気付くとともに、自然環境保護についても考えさせられるきっかけとなりました。歴史を学び、説明を聞いた後は、各自工夫してTシャツに模様をつけました。



ブックトーク

本校では毎朝8時25分~35分の10分間、朝読書の時間を設けています。その朝読書タイムに、11月4日(1年生)と11日(2年生)に四谷図書館の方々がブックトークをしてくださいました。

ネットサーフィンのように、読書も著者やテーマでつながりながら、色々な本に出会うことができます。そして本からたくさん吸収してください。



ボランティア活動報告

四谷スポーツ・文化フェスタ

11月3日、文化の日に四谷スポーツ・文化フェスタが開催されました。本校からは1年生2人、2年生1人がボランティアとして参加しました。地域の一員として活動し、地域に貢献する姿は素晴らしいですね。

